

『就業奉行11』のセットアッププログラムおよびマニュアルのダウンロード

ユーザー登録完了後、下記 URL の「奉行 Net サービス」の利用製品一覧から『奉行 Edge 勤怠管理クラウド』を選択し、『就業奉行 11』のセットアッププログラムおよびマニュアルをダウンロードします。

《奉行 Net サービス - 利用製品一覧》

<https://id.obc.jp/hc/products>

※「奉行 Net サービス」にログインしていない場合は、ログインします。

※セットアッププログラムおよびマニュアルのダウンロードの有効期間は、ご購入後 3 ヶ月以内または、OMSS（OBC Membership support&service）契約の有効期間内です。



①マニュアルをダウンロードします。
ダウンロードした圧縮ファイルを展開して、各マニュアルをご参照ください。
※「起動するまでの手順書」は確認する必要ありません。
※『就業奉行』が「クラウドモード」の場合は、②の作業は不要です。
「クラウドモード」とは、『就業奉行』をクラウド環境で利用する製品です。

②『就業奉行 11』のプログラムをダウンロードします。

お知らせの中から、日付が一番新しいプログラムだけをダウンロードします。

『就業奉行 11』についてネットワーク対応製品の『Microsoft SQL Server バンドル版』を購入した場合は、プログラムをダウンロードしたサイトにある「サーバー環境構築ツール」もダウンロードしてください。『就業奉行 11』をセットアップする前に、先にサーバー用コンピュータにセットアップする必要があります。

【マニュアル】

①でダウンロードしたマニュアルの中の「利用ガイド」は、クラウド環境で運用する『就業奉行』(『OBCクラウドサービス』『奉行11クラウド』『クラウドモード』)を購入した場合だけご確認ください。

【出力帳票サンプル】

『就業奉行11』で出力できる帳票のサンプルを、②でダウンロードしたセットアッププログラムのフォルダ内の「出力帳票一覧」フォルダに収録しています。「出力帳票一覧.htm」ファイルをダブルクリックしてご参照ください。

移行作業のイメージ

『就業奉行10』での運用から『就業奉行11』に移行する際の作業イメージです。
『奉行Edge 勤怠管理クラウド』は止めることなく、そのままお使いいただけます。

詳細は『奉行10シリーズ』または『奉行8シリーズ』からの移行手順書をご参照ください。

①『就業奉行11シリーズ』をセットアップする



《就業奉行10》

②『奉行Edge 勤怠管理クラウド』との接続を解除する

③ バックアップをとる

④ 自動実行系のメニューのスケジュールを削除する

②～④の間に『就業奉行10』からの登録や、自動実行処理がされると、データの同期がとれなくなります。



《就業奉行11》

⑤ コンバートする

⑥『奉行Edge 勤怠管理クラウド』と接続する
※時間がかかることがあります。打刻が集中する時間はさけてください。

⑦ 自動実行系のメニューのスケジュールを再登録する

⑤～⑥の間に『就業奉行11』からの登録を
するとデータの同期が取れなくなります。



⑧『就業奉行11シリーズ』を使用する



接続解除

※解除することで、『奉行Edge 勤怠管理クラウド』で登録されたデータは、どこにもダウンロードされずに蓄積されます。



再接続

※接続すると、『就業奉行10』と接続解除した後に『奉行Edge 勤怠管理クラウド』で登録されたデータが、『就業奉行11』にダウンロードされます。

稼働中